

学位取得に向けての親の関与： 日米間の比較

ジアヴァンナ・ハンプトン

関根繁子先生
齋藤-アボット佳子先生

概要

- 研究の重要性
- 研究質問
- 研究背景
- 研究方法
- 調査の背景
- 調査結果
- 研究質問の要約
- ディスカッション/研究限界
- 将来研究
- 結論
- 参考文献

研究の重要性

- 東洋大学に留学した時、私は親が子供の学位の期待のためにどのようなことをしてサポートするかに感心を持った。
- 私は日米で親が子どもたちの成功にどのように影響を与えているのかをもっと知りたいと思った

研究質問

1. 日本とアメリカの両親は子供の学位取得に何を期待し、またどのように子供の人生に関与しているのか。
2. どのような文化的な要因が、学生の専攻を選択することに影響しているのか。
3. 子供達に学位を取得させるために、アメリカと日本の親はどのようなサポートをするのか。

研究背景

1. アメリカと日本の学校組織
2. 大学生に対する保護者の態度や姿勢
3. 子供の学歴に対する保護者の期待
4. 日本とアメリカにおいて、大学生にとっての保護者の役割とは何か
5. 大学生のストレスに関する両親の応答や関係性

アメリカと日本の学校組織

	日本	アメリカ
異なる大学がある	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国立大学 2. 公立大学 3. 公立短期大学 4. 私立大学 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 州立大学 2. 私立大学 3. 地域短期大学 4. 専門学校

	日本	アメリカ
大学の学部課程	✓ 入学後2年間は教養科目のほかにクラブや他の活動に力をいれる	✓ 入学してから2年間は教養科目が求められる
大学院課程	✓ 求人が少ないため大学院に行くことはそれほど大切でない	✓ 経営学大学院と医学専門学校に入るためには、GREとMCATの試験合格することが必要

アメリカと日本の高校と大学の卒業率

	日本	アメリカ
高校を卒業	93%	75%
大学に入学	53%	39%
大学を卒業	87%	53%
中退率	10%	45%

	日本	アメリカ
大学の数	745	4,599
特定の大学の数	87校の国立大学 76校の公立大学と短期大学 582校の公立大学	2,870校の四年の大学 1,729校の二年の大学

(2015)。米の高等教育

(2005)。文博・丸山

<https://www.youtube.com/watch?v=yW7o5UltLhc>

入学試験

	アメリカ	日本
どのように大学は学生を選ぶか	G.P.A、ACT、AP、TOEFL、SATの試験 何度も受けることができる	大学受験の結果 一度きりのチャンス

大学入学試験(2014)

文博・丸山(2005)

	アメリカ人	日本人
どのように学生は大学入学試験を勉強するか	一人で勉強する; 模擬試験を受ける; 参考書や教科書を使い、家庭教師を依頼する	多くの学生は予備校(塾)や塾では学校以外でも勉強する

大学入学試験(2014)

米の高等教育(2015)

どのようにアメリカの大学生と日本の大学生は専攻を選ぶか

アメリカの大学生	日本の大学生
<ul style="list-style-type: none">•大学生は多種の専攻から選ぶことができる•三年生までに、専攻を選ぶ•何度でも専攻を変化することができる•入学試験はどの専門にするかの影響はない	<ul style="list-style-type: none">•一流大学は専攻したい分野がある•大学入学試験の結果によりどの大学に入れるかが決まる•入った専攻が嫌いでも、専攻は変えにくい•大学入学試験は学生の将来に影響する

日本人とアメリカ人がどのように大学に入学するか

アメリカの大学生	日本の大学生
<p>大学入学はGPAとSATの結果かどうにかにかかっている</p> <p>何度もSATの試験を受けるのでGPAが良くなる</p> <p>高校の目的は社会・仕事に必要な基本知識や能力を学ぶこと</p> <p>補習と教科書と研究班がある</p>	<p>大学入学は入学試験の結果かどうにかにかかっている</p> <p>高校三年生にとって大学受験は最も大きな関心事である</p> <p>高校での勉強の目的は大学受験に合格するため</p> <p>試験に合格するために予備校に行く</p>

大学生に対する保護者の態度や姿勢

アメリカの大学生	日本の大学生
<p>両親のサポートは大学生の成功に繋がる</p> <p>両親からのご褒美が学生の勉強へのやる気につながる</p> <p>大学ではモチベーションをあげることは大切としている</p> <p>大学生の人格形成は両親の影響を受ける</p>	<p>日本の親はしつけが厳しい</p> <p>ご褒美はないが、親が望むルールがある</p> <p>両親は成績にはあまり干渉しない</p> <p>両親は普段あまり学業には関わらない。</p>

デイビス, ケ・デ, ウィンスラー, ア,
とミドルトン, ム。(2006)

宇治, 坂本, 足立, と北村。(2014)

子供の学歴に対する保護者の期待

アメリカの大学生	日本の大学生
<p>大学での教育に非常に期待をしている両親は大学生の勉学やその成功を手助けする</p> <p>大学での好成績は両親にとって不可欠</p> <p>低所得の親も期待は高い</p> <p>高校学位だけでは子供は良い仕事を得にくい</p>	<p>日本の教育システムで大学教育はあまり意味がない</p> <p>子供が大学を卒業をしなければ、親は落胆する</p> <p>日本において、専門的な実務教育は一般的な大学教育より良いとされている</p> <p>高校卒後、両親は子供に働く経験をしてほしいと思っている</p>

デイビスキーン, ペ・エ。(2005)

潮木, ム。(1997)

日本とアメリカにおいて、大学生にとっての保護者の役割とは何か

アメリカの大学生	日本の大学生
<ul style="list-style-type: none">• 子供に能力と抑制心を与える• 両親は子供に自信を与え、子供の中の肯定的感情を励ます• 両親は適度の財政支援を与える	<ul style="list-style-type: none">• 子供は親から経済面以外での支援を受けない• 親は子供に干渉しないため77%の子供が宿題をする• 親の大半は子供の教育費を払う• 大学は高校とは違い厳しい教育体制ではないので親やあまり心配しない

オイシ, シ, とスツリヴァン,
ヒ・ワ。(2005)
教育と人間の大学院と人
間発達 (2012)

(2011) <http://youtu.be/WPW4Lawq6d4>

大学生のストレスに関する両親の対応や関係性

アメリカの大学生	日本の大学生
<p>両親は子供の精神的サポートもする</p> <p>ストレスの兆候を認識して、その原因を理解する</p> <p>一緒に、ストレスを減らすための最善の行動をする</p> <p>89%の両親は運動とレクリエーション活動をする時間を作る</p>	<p>親から多くの支援を受ける学生は問題解決能力が乏しい</p> <p>両親は子供の大学教育にそれほど関わらない</p> <p>日本の親と子供は多くのストレスに耐えることができる</p> <p>“頑張れ”の言葉が子供を働かせる</p>

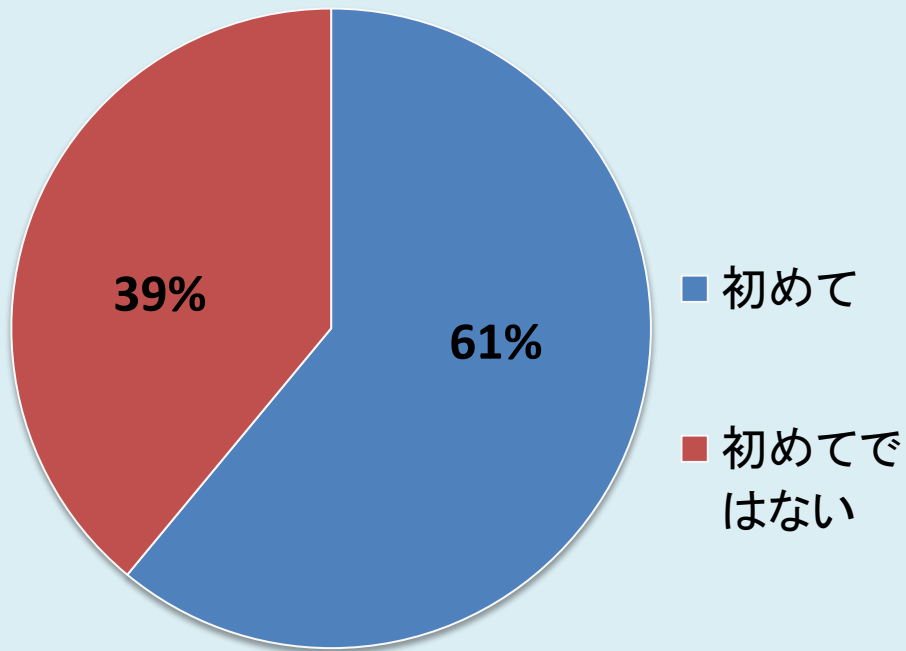
研究方法

- アンケート回答者
 - 60人の大学生
 - 30人の日本人大学生
 - 15男性、15女性
 - 30人のアメリカ人大学生
 - 男性15人、女性15人
- 研究調査
 - オンラインによるアンケート
 - 英語によるアンケート
 - 日本語によるアンケート

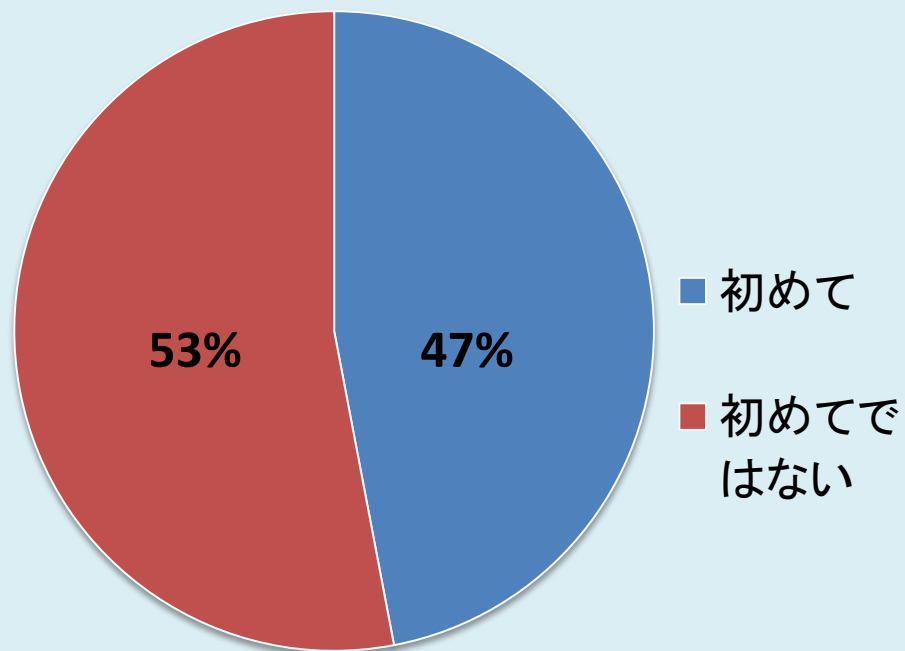
参加者について

家族の中で初めての大学生

アメリカ



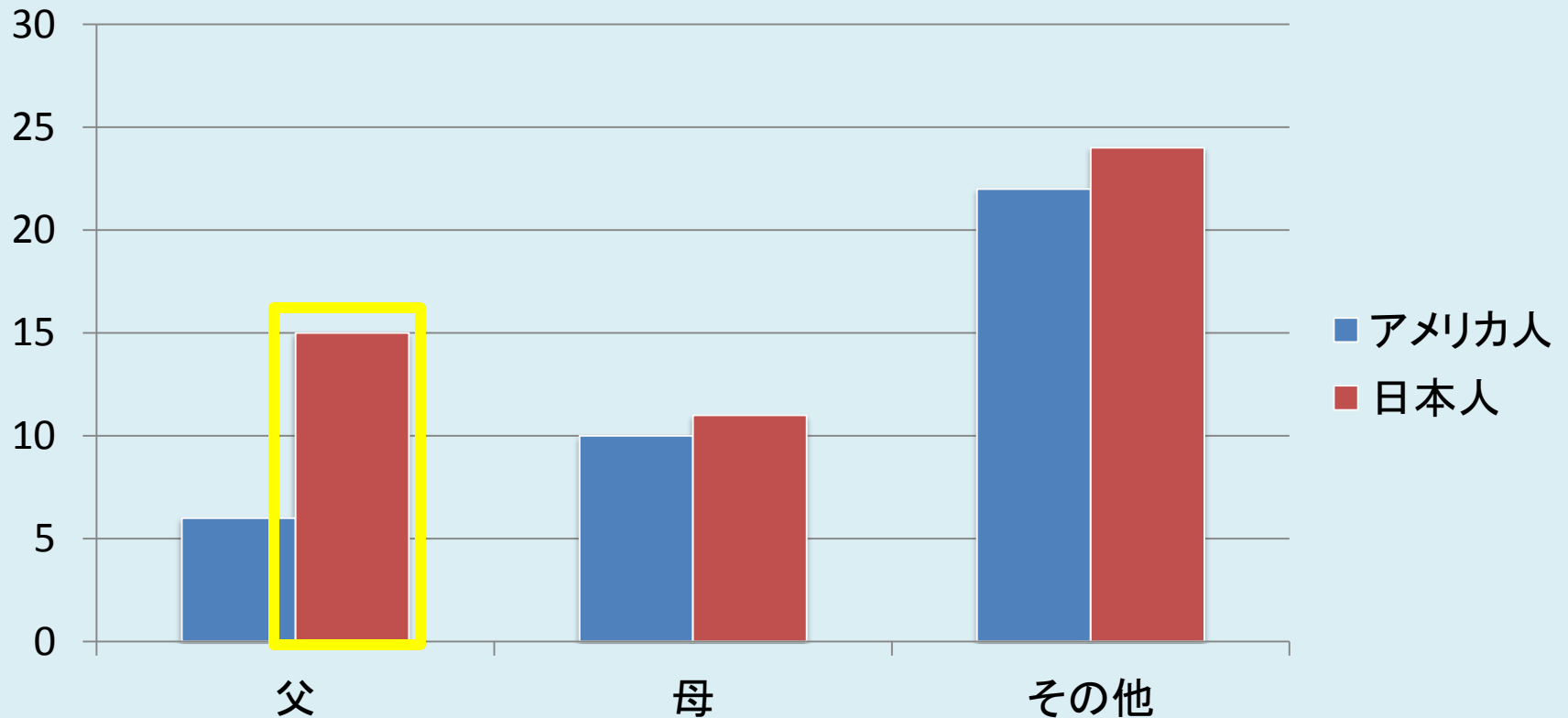
日本



アメリカの方が家族の中に初めての大学生がより多い

参加者について

あなたの家族では、誰が大学の学位を持っていますか。

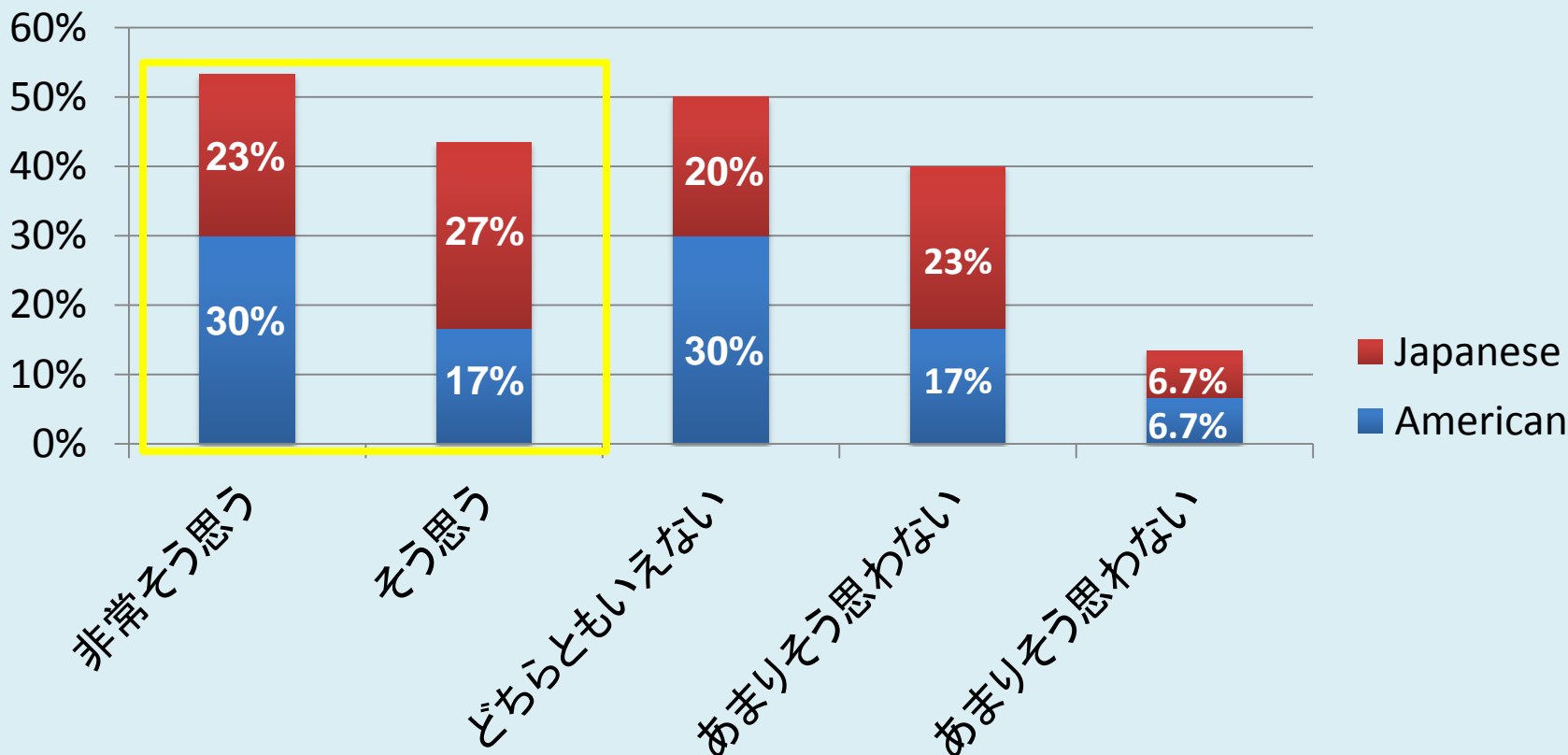


日本の方が両親の大学の学位をより多く持っている

研究質問1

日本とアメリカの両親は子供の学位取得に何を期待し、またどのように子供の人生に関与しているのか。

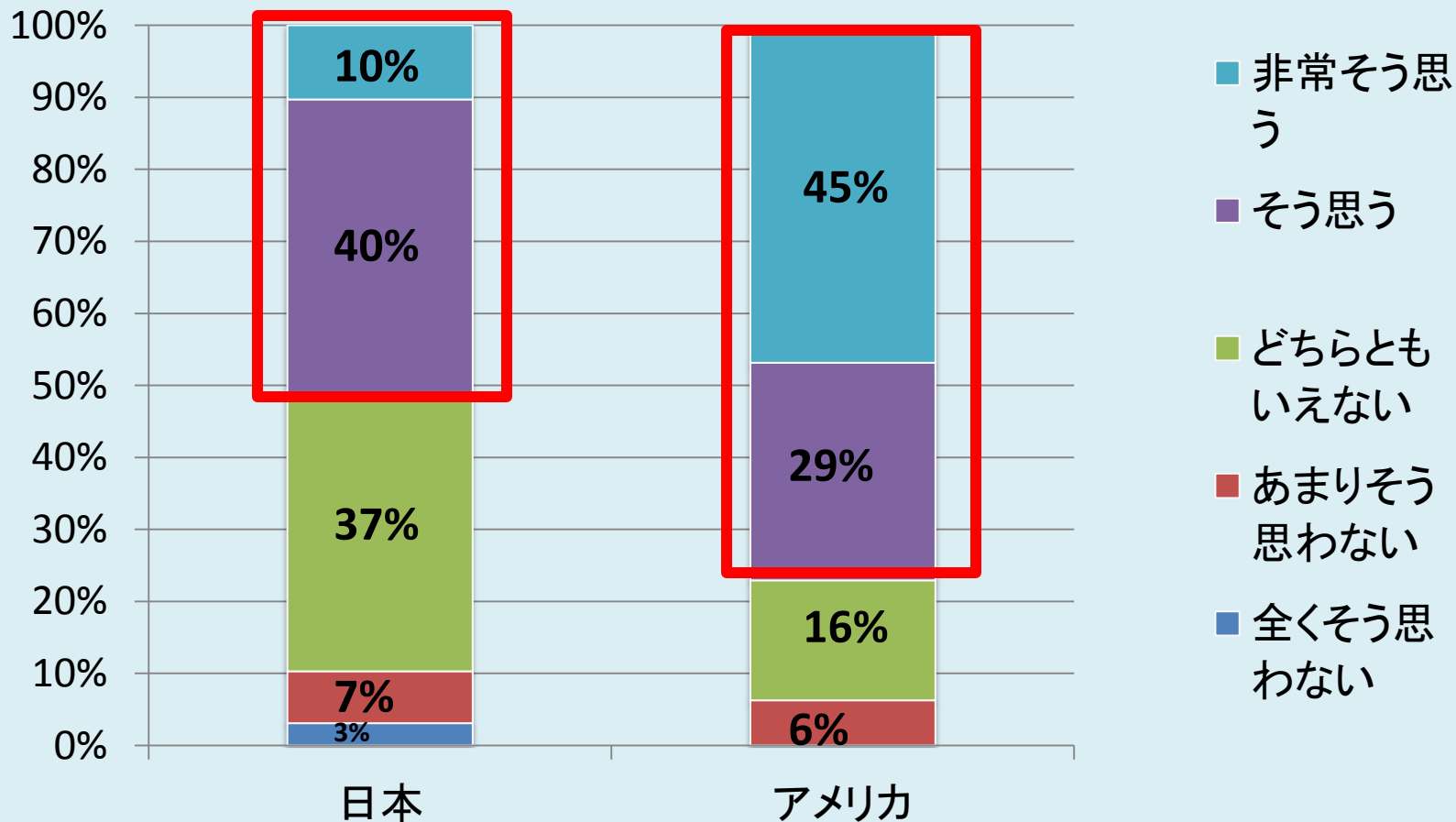
両親にとってあなたが大学の学位を取得することは、どのように大切ですか



アメリカ人の両親も日本人の両親も学位が必要と考えているが、日本の両親の方が非常に少しそう思っている。

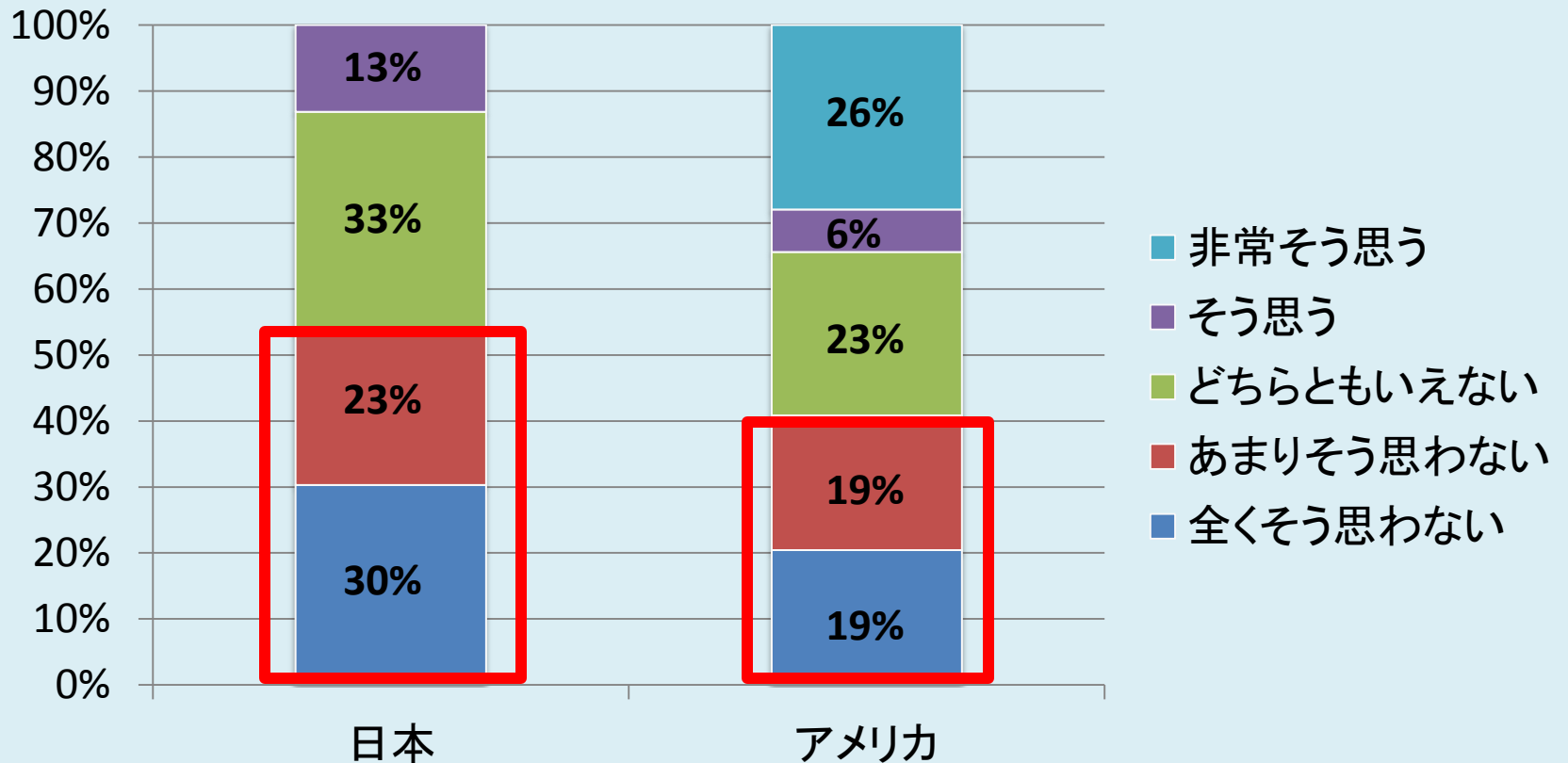
学位と将来就く仕事との関係

学位が私が働きたいと考える仕事に関わっている



74%のアメリカの大学生はそう思うと言って学位が将来就く仕事の選択肢を増やすので50%の日本の大学生はそう思うと言う

両親は私が考えている進路とは別の希望を持っている

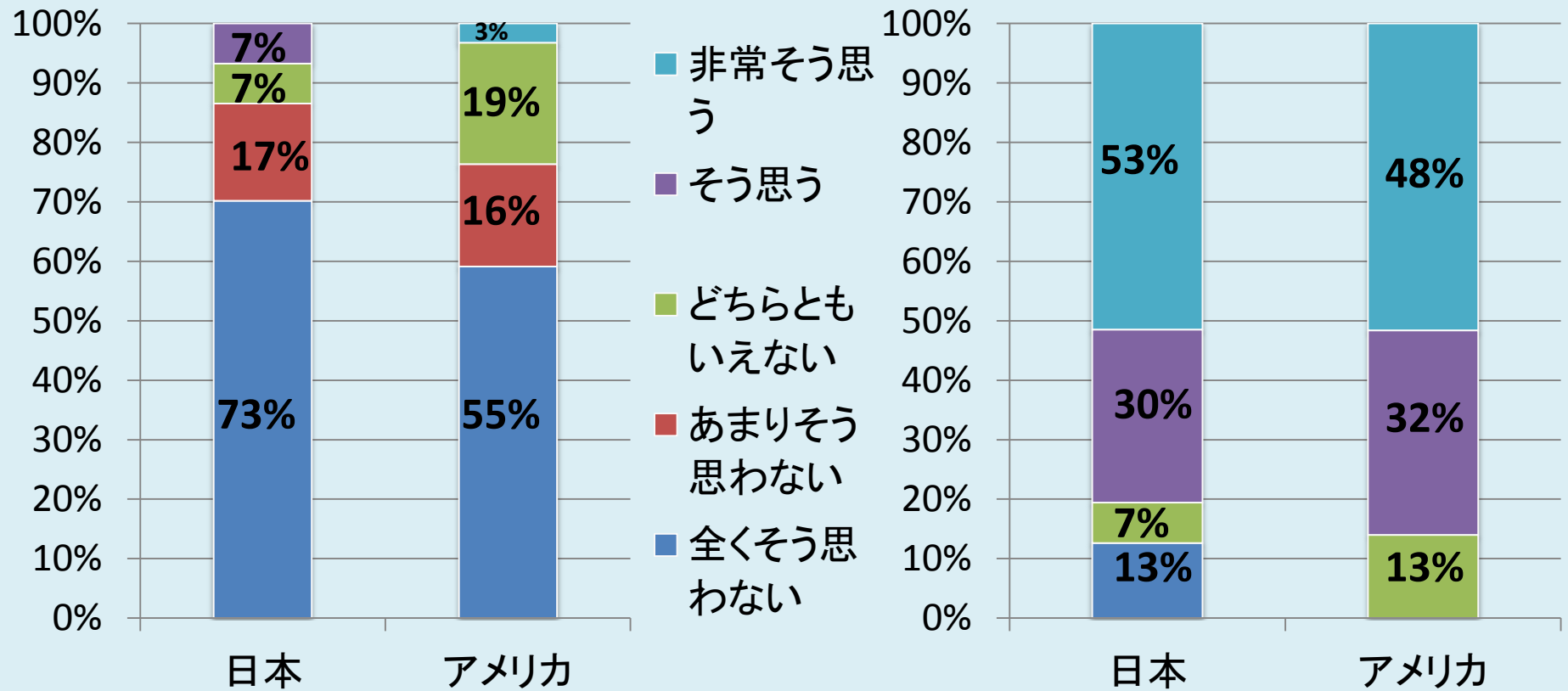


日本の学生はアメリカの生徒より、親と同じような進路を考えている

卒業後の計画

両親は私が就くべき仕事を用意している

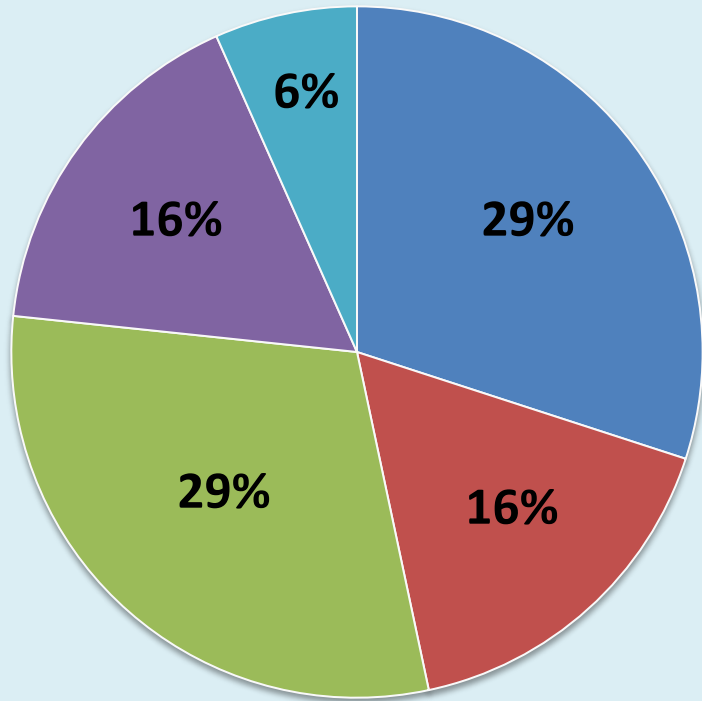
私は卒業後、私が決めた進路に進む



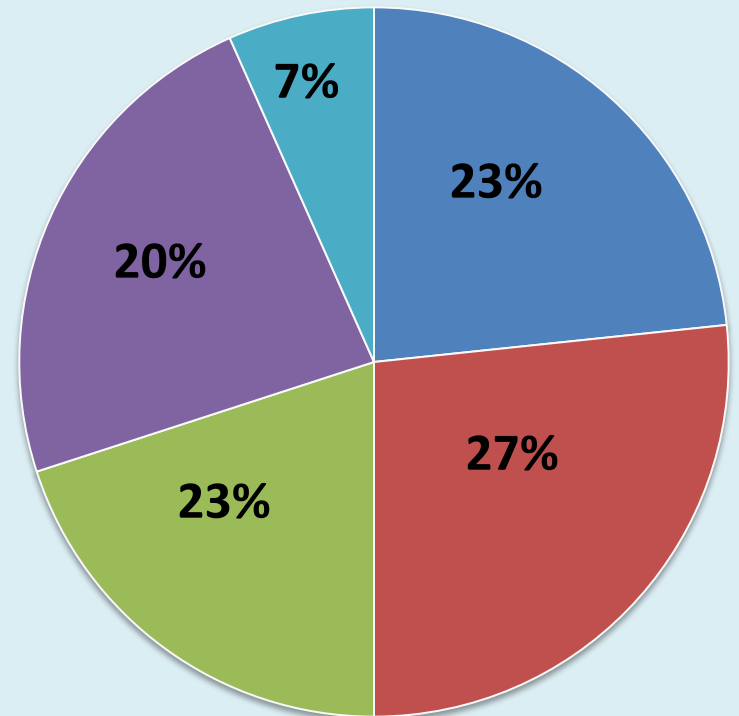
日米共親は子供がつく仕事にはかかわらず子供は自分で決める

私は両親の高い期待に応える必要がある

アメリカの大学生



日本の大学生

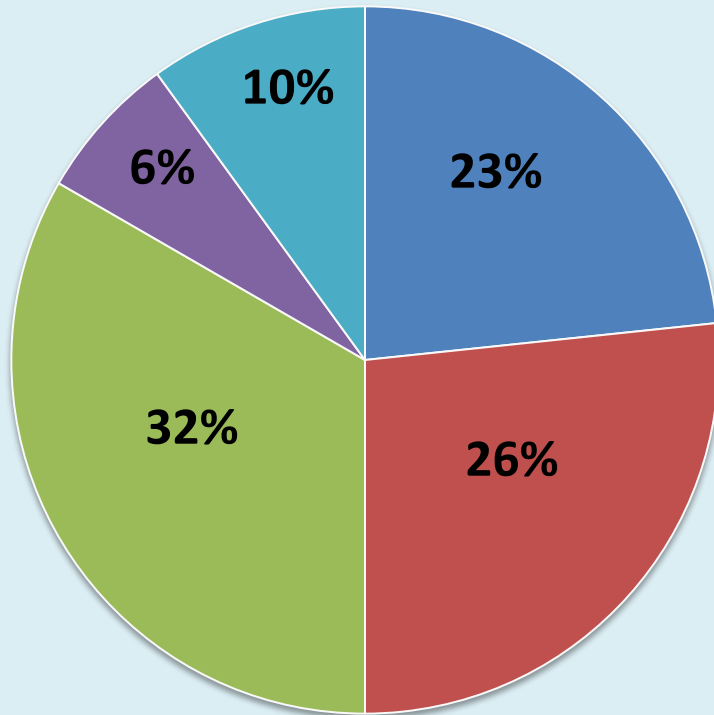


- 非常にそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- 全くそう思わない

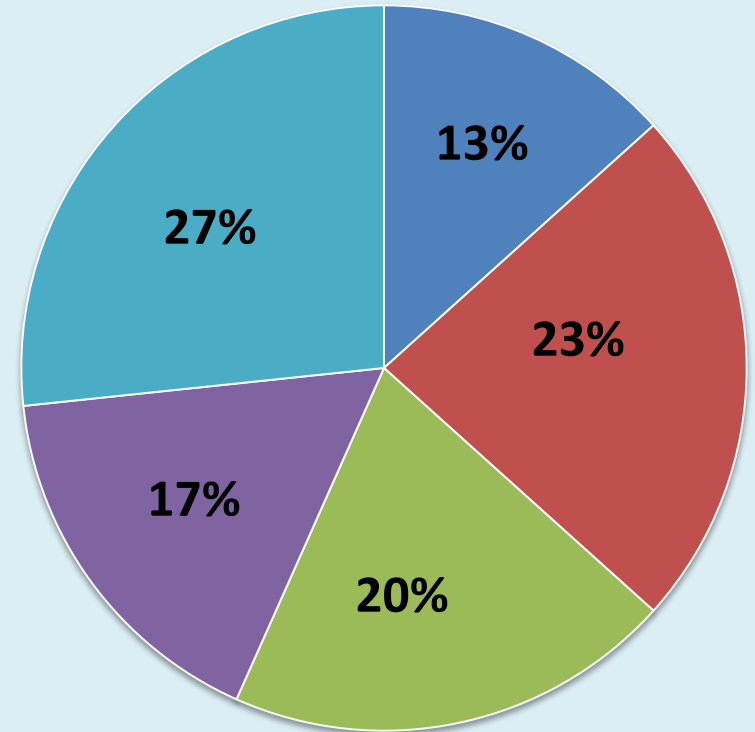
日本人の両親はアメリカ両親より子供に期待をしている

私が大学を辞めても、両親は受け入れてくれる

アメリカの大学生



日本の大学生

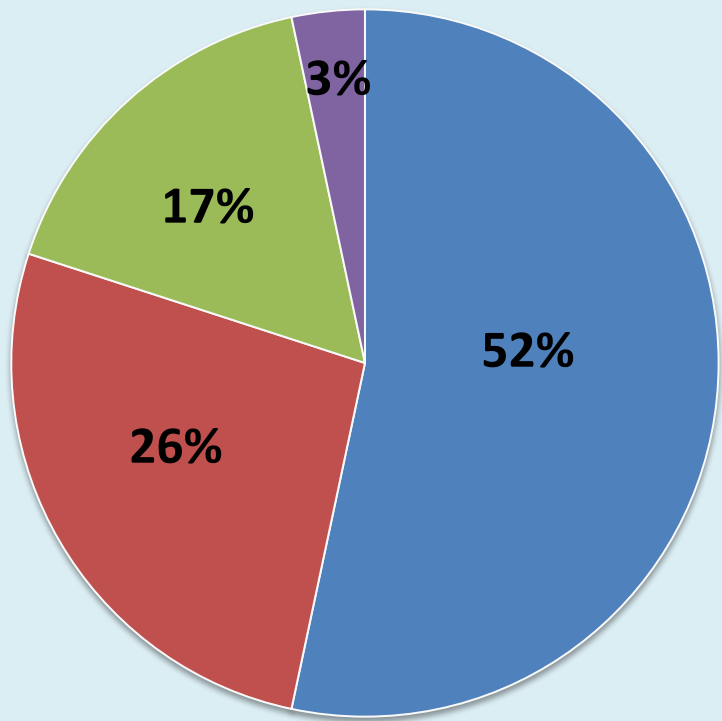


- 非常にそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- 全くそう思わない

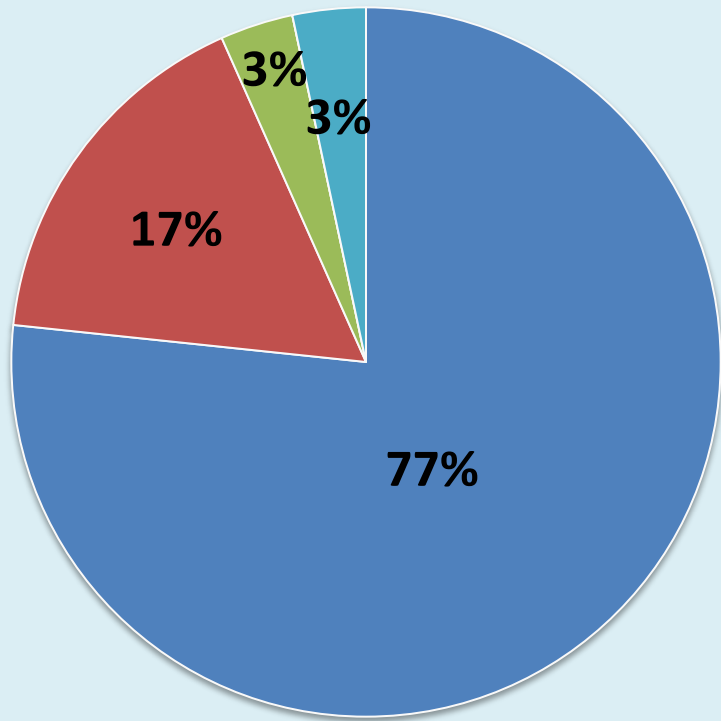
大学を卒業しないことは、日本人の両親にはあまりよく受け入れられない

私は自分のベストを尽くす必要がある。それが、両親が私にして欲しいことだと思う

アメリカの大学生



日本の大学生

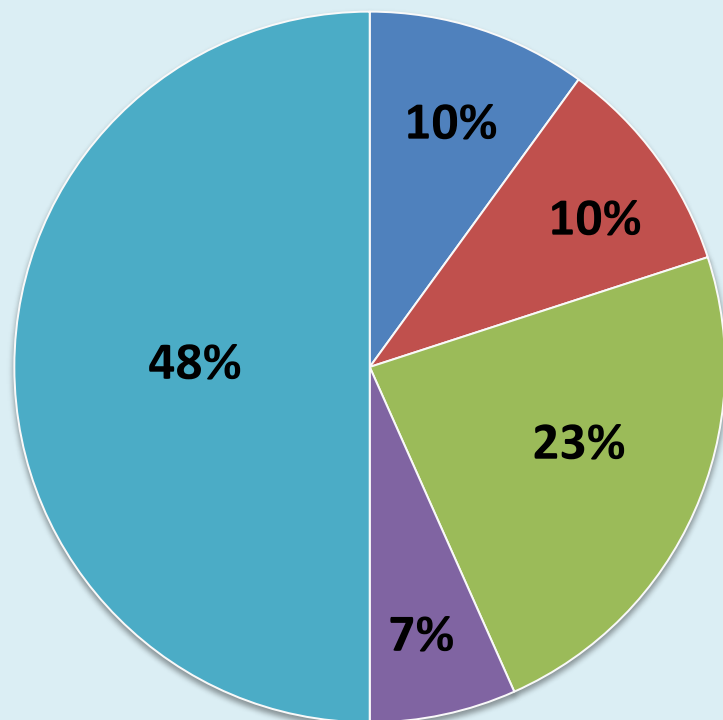


- 非常にそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- 全くそう思わない

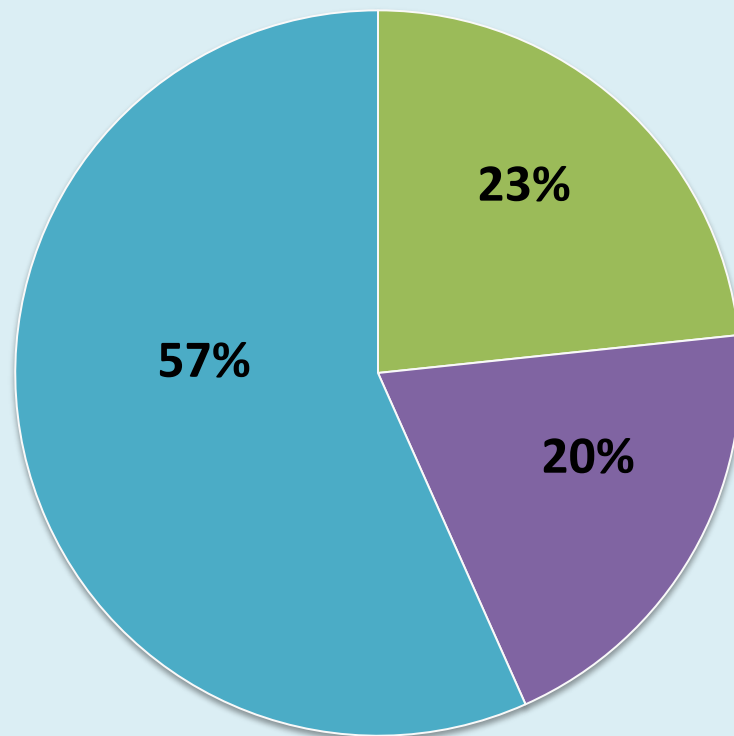
日本の学生の方が親は自分がベストとつくすことを願っていると思っている

私が大学に行く必要はなかった

アメリカの大学生



日本の大学生



- 非常にそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- 全くそう思わない

20%のアメリカの学生は大学に行くひつようはなかったと答えたが、日本の学生は皆大学に行く必要があったと答えた

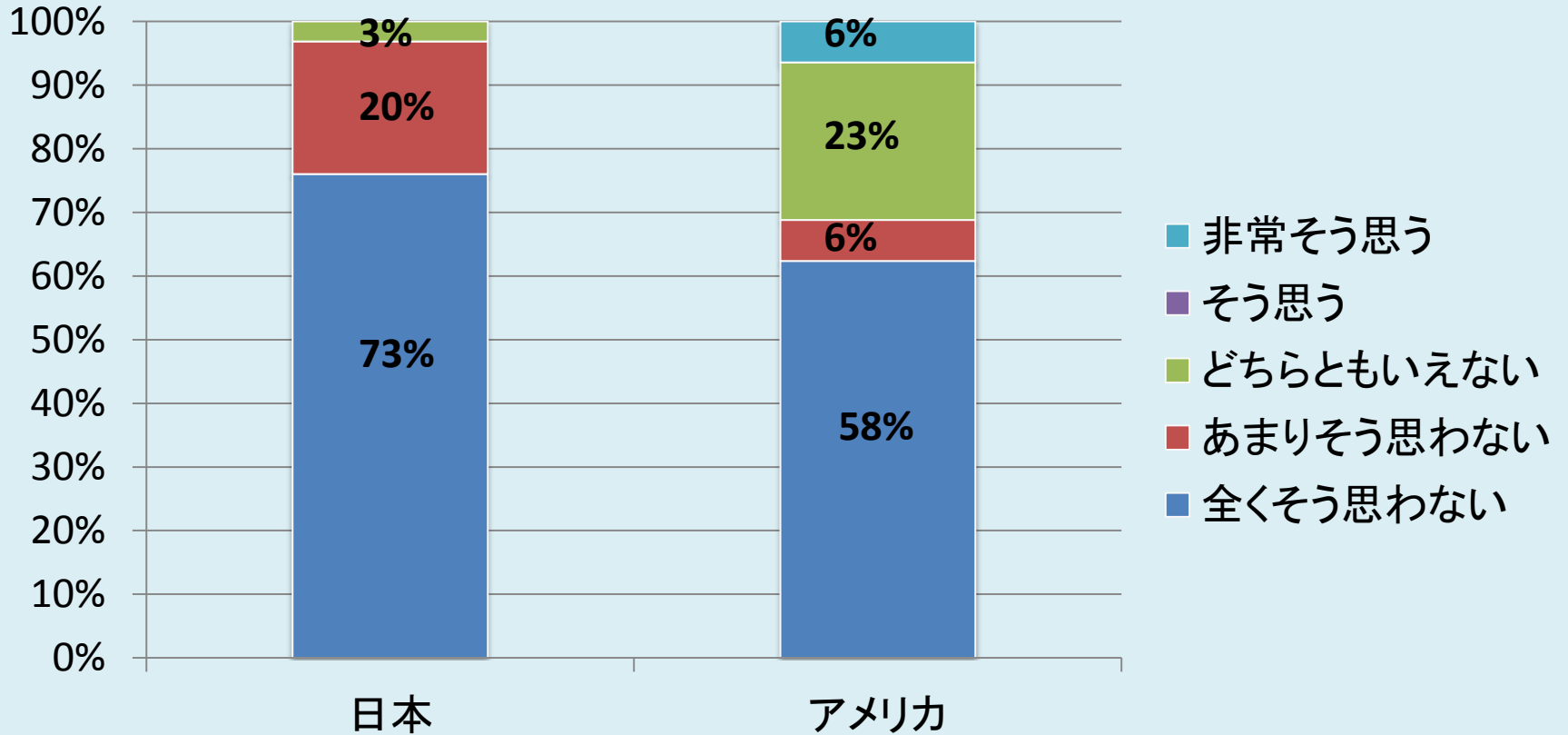
研究質問の要約

- 学位取得は日本の親の方が高い期待を子供に持っている。
- 卒業後の計画としては日米共親は子供がつく仕事にはかかわらず子供は自分で決める
- 日本の学生の方がアメリカの学生より親は自分がベストとつくすことを願っていると思っている。

研究質問2

どのような文化的な要因が学生の専攻選択に影響しているのか。

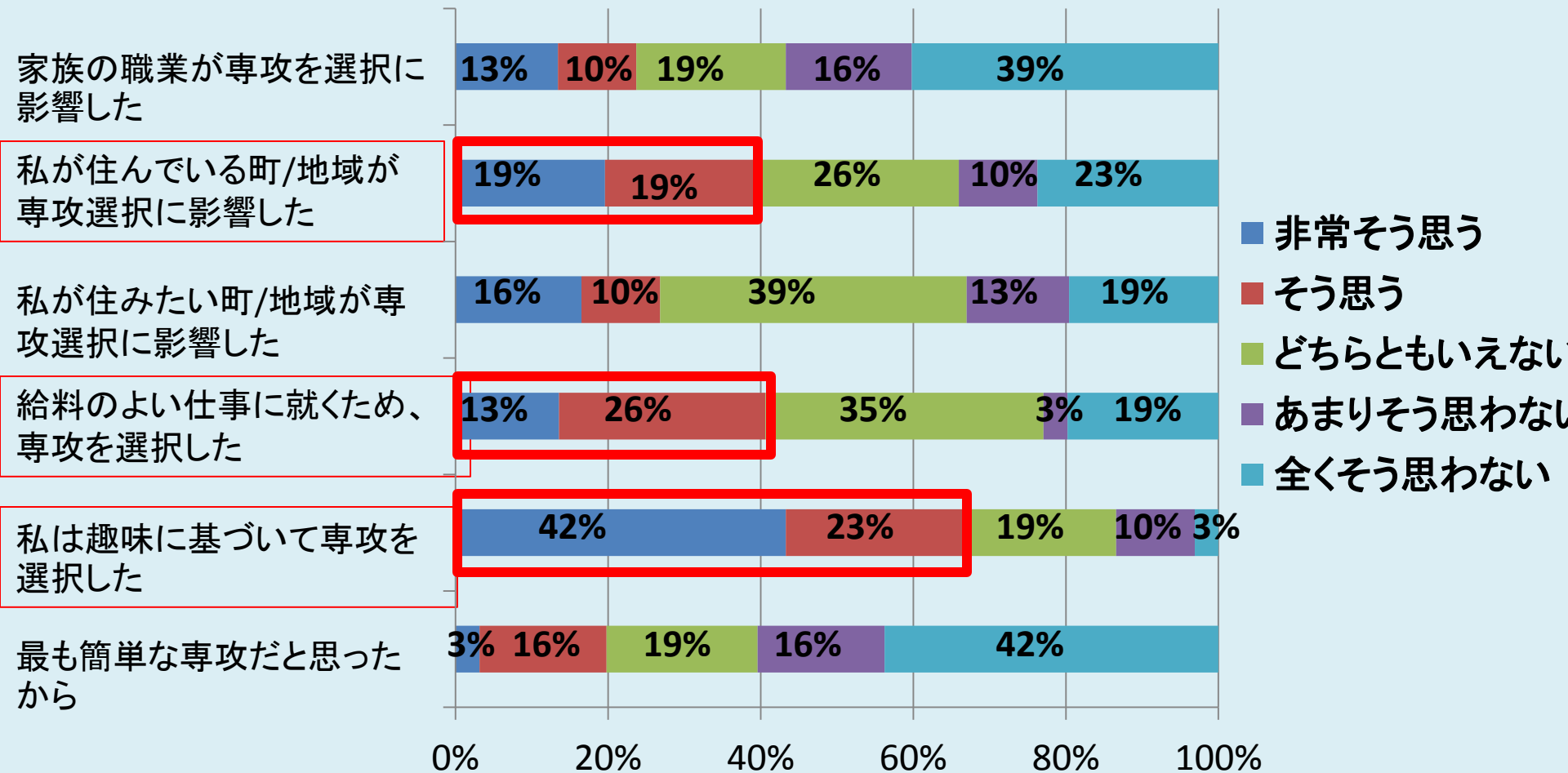
両親が自分の専攻を選び、自分は選ばれた専攻に満足していない



両親は子供が専攻を選ぶことにかかわらない

あなたが専攻を選択する際に決め手となった特徴はなんですか

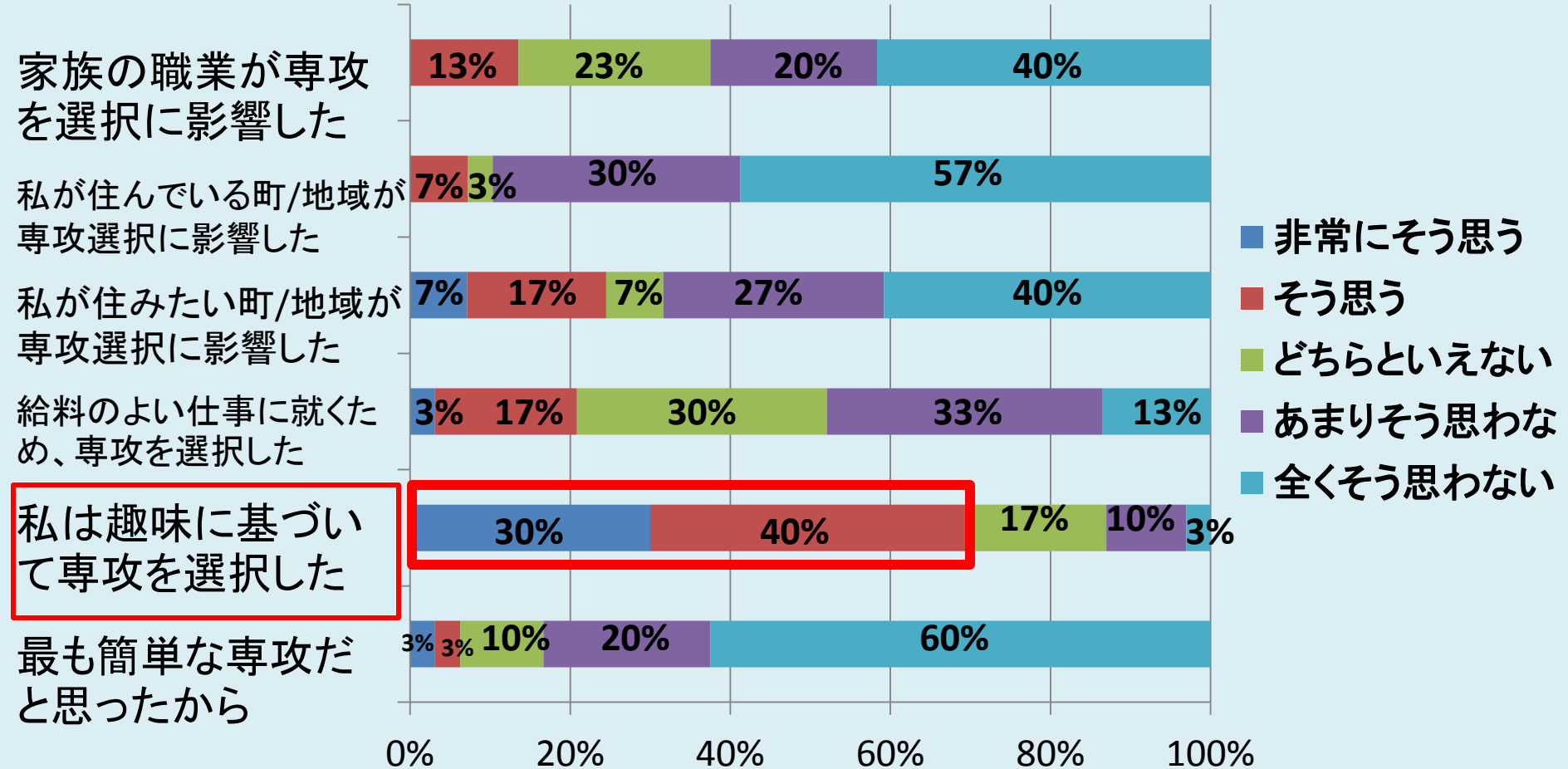
アメリカの大学生



趣味、住んでいる地域、就職の順で専攻の選択の決めててになつ

インスピレーション：

あなたが専攻を選択する際に決め手となった特徴はなんですか 日本の大学生



日本人の大学生の趣味は専攻を選ぶことに影響を与える

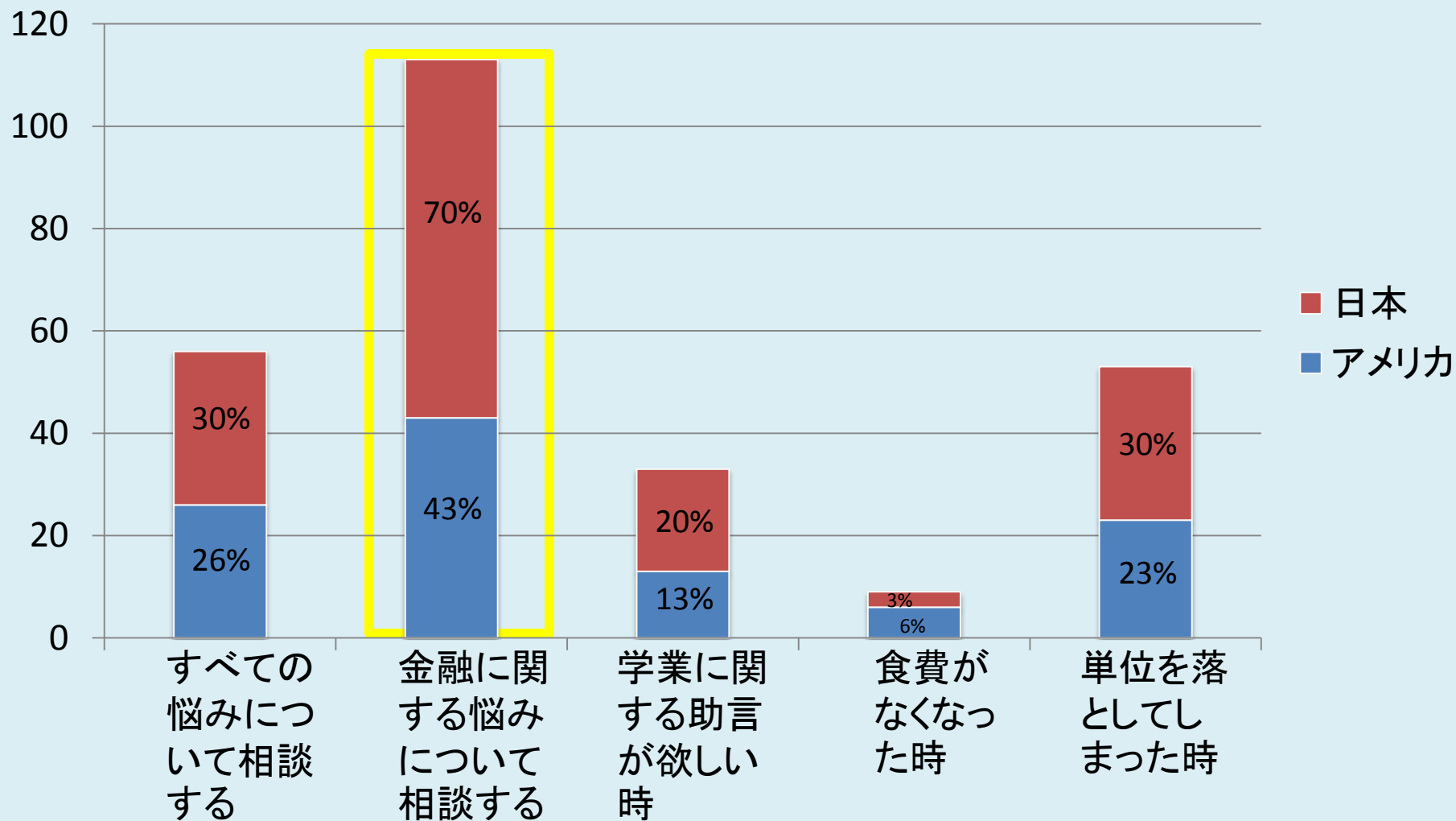
研究質問2の要約

- 専攻選択に日米の親は関与していない
- 専攻選択はアメリカも日本の学生も趣味と深く関係があるが、アメリカはその他地域、給料の高い仕事等に関係している。
- 日本人の大学生はより良い仕事に就くために専攻を選ばない

研究質問3

子供達に学位を取得させるためにどのようにして何をアメリカと日本の親はするのか。

あなたは学校について悩みがあるとき、両親に相談しますか



日本の学生の方が経済面についての悩みを親に相談する

あなたは、以下の支援を家族から受けていますか

アメリカの大学生

日本の大学生

学業に関する支援

学業に関する支援

財政支援

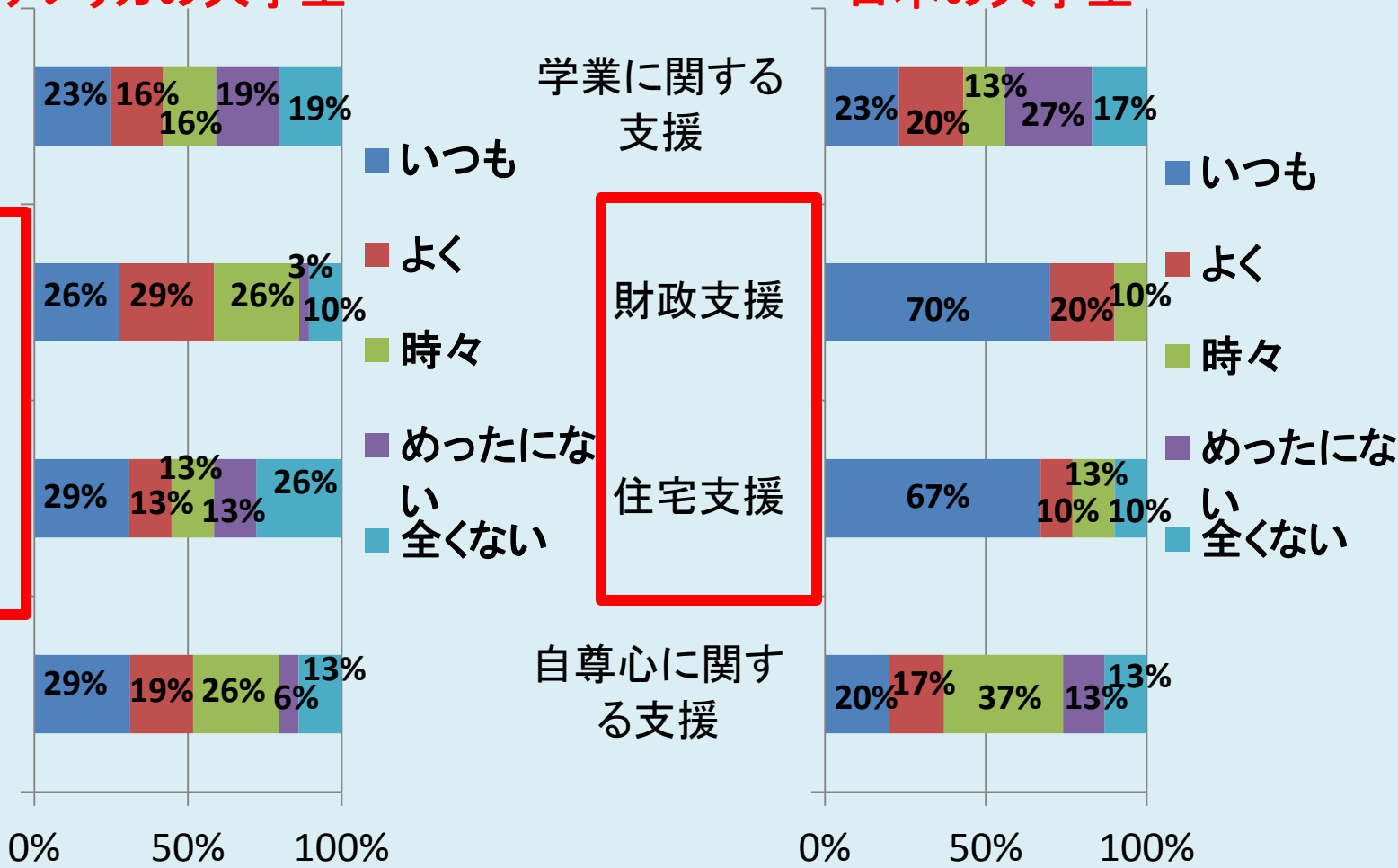
財政支援

住宅支援

住宅支援

自尊心に関する支援

自尊心に関する支援



日本の親の方がアメリカより二倍以上財政援助と住宅支援をしている

研究質問3の要約

- 日本の学生の方が経済面についての悩みを親に相談する
- 日本の親の方がアメリカより二倍以上財政支援と住宅援助をしている

考察

- 日本の親もアメリカ親も子供の学位取得を願っていますがそのサポートの仕方が違う。
- 教育システムの違い、社会の構造、社会の期待が親や学生の考え方に深く影響している
- 日本の大学では学生は卒業できることを前提にしているためあまり不安がないようだったがアメリカではその逆で卒業に必死である。
- 日本の大学生は精神面でもとても強い。日本で大学に行くまでの経験が関係しているのではないか。だからアメリカでは親のモラルサポートが大学に入っても必要なのかもしれない
- 日米の専門分野の選択には自分で決める。専門分野を簡単に変更できるアメリカもいいが変更せず卒業が予定通りできる日本のシステムも良い

将来の研究課題

- 大学院生を対象に同じような研究をしてみたい
- 大学を卒業した社会人も対象にしたい
- 日本とアメリカで大学を中退する理由について研究したい

ディスカッション

- 日本の両親は子供に良い経歴を残してもらうことを期待する
- アメリカの両親は子供に財政的に独立して欲しい
- 日本の親はアメリカの親より学位取得を重視している
- 親が子供にする援助は日本は住居や経済面だがアメリカは学位取得の過程でも動機づけやモラルサポートに力をいれる

研究の限界

- この研究は30人の日本の大学生と30人のアメリカの大学生に限られて、全国レベルでなく知人が調査対象であるため一般化はできない。

参考文献

- ユウヒューイと深田。(2002)。ストレス、健康、と相互関係と充足の社会的支援：日本で大学生の場合。社会心理学の雑誌の記事, 142(3), 353-370.
- ヴィシュタク、オ・ヴィ。(2004)。動機付け好みのだ学の申込者と大学生。ロシアの教育と社会, 46(8), 66-73。
- ウルリッヒーフランス, シ. スミス, ア・ラ, とコックス, ア・エ。(2011)。愛着関係と大学生の身体活動の動機。心理学と健康, 26(8), 1063-1080. Doi:10.1080/08870446.2010.530123
- デイビス, ケ・デ, ウィンスラー, ア, とミドルトン, ム。(2006)。両親で先生で学業成績のために学生の認識の賞: 大学で動機と業績の関係。遺伝的心理学の雑誌の記事, 167(2), 211-220。
- ザン, ム, とシェッラデン, ム。(2011)。資産と負債, 教育期待と子供の大学学位に達成。子供と若者のサービスの見直し, 33(6), 846-854. doi:10.1016/j.jes.2010.12.006
- オイシ, シ, とスツリヴァン, ヒ・ワ。(2005)。文化と幸福で両親期待の仲介影響。性格の雑誌の記事, 73(5), 1267-1294. Doi : 10.1111/j.1467-6494.2005.00349.X
- でんニス, ヒ・ミ, フィンニー, ハ・シ, とチュアテコ, レ・イ。(2005)。動機の影響, 学問的成功で家族の中で大学に初めての学生だって親のサポート, とピアサポート。大学生の開発雑誌の記事, 46(3), 223-236。
- アラン, ダ, (1999)。大学に卒業して欲する: 動機と粘り強さの間に関連している。高い教育に研究, 40(4), 461-485。
- 宇治, 坂本, 足立, と北村。(2014)。日本で権威と独裁主義者と親の子に対して後の子供の精神的健康: 親と子供の性別を焦点させる。雑誌の子供と家族研究, 23(2), 293-302. doi:10.1007/s10826-013-9740-3
- 潮木, ム。(1997)。日本大学院教育と日本大学院教育の問題。高等教育, 34(2), 237-244。
- (2008) "情緒的健康とあなたの大学"; 年間推移, 学生。"[Http://www.transitionyear.org/_downloads/parent_pdf_guide](http://www.transitionyear.org/_downloads/parent_pdf_guide)。インターネット: 2014年12月8日。
- デイビスキーン, ペ・エ。(2005)。子供の成果に両親教育と家計所得を影響: 両親の期待と住居環境の間接的役割。家族心理学の雑誌, 19(2), 294-304. doi:10.1037/0893-3200.19.2.294
- (2012)。学生動機の中で何の役割に親の関与と家族背景と文化をするか。教育政策に集中しゆる。教育と人間の大学院と人間発達。ジョージ・ワシントン大学。インターネット: 2014年12月9日。
- (2010)。ウィキペディア。日本の高等教育。大学入学。インターネット: 2015年3月13日。
- 文博・丸山。(2005)。日本で高等教育制度の概観。第1章。ウェブ経由でアクセスされる: 2015年3月23日。から <http://www.zam.go.jp/n00/pdf/nk001001.pdf>
- (4月、2014年)。私の将来.com。大学入学試験を取る。国防総省。ウェブ経由でアクセスされる: 2015年3月24日。から <http://www.myfuture.com/schools/articles/taking-college-entrance-exams>
- (2015)。USAで勉強。アメリカの教育制度を理解する。ウェブ経由でアクセスされる: 2015年3月24日。から <http://studyusa.com/en/a/58/understanding-the-american-education-system>
 - ウィキペディア。(2014)。米の高等教育。ウィキペディア。ウェブ経由でアクセスされる: 2015年3月24日。

メディアソース

1. (2011) <http://youtu.be/WPW4Lawq6d4>
2. (2012) <https://www.youtube.com/watch?v=yW7o5UltLhc>

謝辞

母と父

私の調査に協力してくださったアメリカと日本の大学生の方々、

関根繁子先生と齋藤-アボット佳子先生、

ガス先生、

本当にありがとうございます。

質問？